

# 温室効果ガス排出量検証報告書

NECネットエスアイ株式会社 御中

## 1. 検証の対象

一般財団法人日本品質保証機構(以下、「当機構」という。)は、NEC ネットエスアイ株式会社が作成した「Scope3 排出量算定報告書(2021年度)」(以下、「算定報告書」という。)に記載された2021年度のScope3の温室効果ガス(GHG)排出量が、同社により作成された「GHG排出量算定ルール Scope3」(以下、「算定ルール」という。)に準拠し、正確に測定、算出されていることについて第三者検証を行った。2021年度とは、2021年4月1日~2022年3月31日までの期間をいう。

検証の目的は、「算定報告書」を客観的に評価し、同社のScope3のGHG排出量の算定の信頼性をより高めることにある。

## 2. 実施した検証の概要

当機構は、「ISO14064-3」に準拠して検証を実施した。本検証業務の対象組織範囲は NEC ネットエスアイ株式会社であり、対象活動範囲は Scope3(対象カテゴリ:1,2,3,4,5,6,7,11,12)のGHG排出量である。保証水準は「限定的保証水準」、重要性の量的判断基準は総排出量の5%とした。

検証では、NEC ネットエスアイ株式会社本社において、算定ルールの確認、算定対象範囲の確認、算定シナリオとアロケーションの確認、算定・集計体制の確認、排出量データについて根拠資料との突き合わせを行った。

## 3. 検証の結論

検証の対象とした、「算定報告書」の2021年度のScope3のGHG排出量において、「算定ルール」に準拠せず、正確に算定されていない事項は発見されなかった。

## 4. 留意事項

「算定報告書」の算定責任はNEC ネットエスアイ株式会社にあり、Scope3のGHG排出量検証の責任は当機構にある。NEC ネットエスアイ株式会社と当機構との間には、特定の利害関係はない。

東京都千代田区神田須田町一丁目25番地

一般財団法人日本品質保証機構

理事 浅田純男

